

近畿大学原子炉運転再開について

日頃より本学原子力研究所に対し、ご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

近畿大学原子炉（定格熱出力1W）は、平成25年12月18日に施行された「試験研究用原子炉の新規制基準」への適合確認のため、平成26年2月6日より停止していました。停止後、運転再開に向け原子力規制庁の安全審査を受け、平成28年5月11日付けで原子力規制委員会より原子炉設置変更許可を受けました。

その後、許可に従った設備増設を目的とした「設計及び工事方法の認可申請」や、施設運用規定の新規制基準適合を目的とした「保安規定変更認可申請」等を行ってきました。平成29年2月28日付けでこれらすべてが認可され、実施した設備工事等に対する原子力規制庁実施の「使用前検査」及び「施設定期検査」等を順次受検しました。3月17日に両検査を終えて、その合格証が交付されましたことを、ここに謹んでご報告申し上げます。

なお、利用のための運転再開につきましては、所内手続き等をすすめて、4月中旬以降を予定しています。本学学生をはじめ国内外の原子力を志している学生等に対する教育・研究に活用して頂ければと存じます。

新たな気持ちで安全の確保に引き続き十分留意し、皆様方が安心できる施設を目指し、研究所員一丸となって努力してまいります。

これからも地元住民の方をはじめ、皆様方の一層のご理解とご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



平成29年3月17日

近畿大学原子力研究所

所長 伊藤 哲夫